

- ♣ 扉 オーストラリアの建国記念日 小畑美史 1
- ♥ まなぶということ 西澤 清 2
- ♠ 詩 もしも今何もしなければ 小島 力 4



# 特集 働くことと労働組合

- たたかいと運動の中で生まれ守られてきた権利 …… 北川鑑一 6
- せつかくの労働組合 親睦団体が終わらせません …… 皆本隆浩 10
- 声をあげることが出来る組織にしたい …… 金本優輝 12
- 担い手不足の労働組合 アンケートで見える課題 …… 佐々木健太 14
- 権利は闘いとるもの …… 山崎健一 16
- 女性が声をあげよう！ …… 川辺由利 18
- 日本のうしお 世界のうしお TSMC誘致に盛りあがる熊本 …… 北村 巖 21

- スウェーデンのNATO加盟とウクライナ戦争のゆくえ …… 湯浅 剛
- 深刻な少子化が進行する韓国 …… 韓 興鉄
- だんだんあきらかになる権力の腐敗 …… 横田昌三

- 国家と教育 13 戦前の教育内容・教育課程行政への …… 山本和弘 36
- 国家的統制

- 職場の法律相談 労働条件明示のルールが変わる …… 河邊優子 50
- 第2特集 賃上げ春闘に取り残される労働者 …… 大中孝昌 53

- 誌上学習会『春闘2024』 ① 賃上げ春闘の足元 …… 60

- ◆ キャラバンサライ 40
- ◆ スポーツ時評 42
- ◆ 経済を知ろう！ 44

- ◆ 数字を疑え 46
- ◆ 中国観看 48
- ◆ 情報BOX 64

- ◆ 北から南から 65
- ◆ センターとみなさんをつなぐ 68

カット＝野崎安希子

## まなぶということ

### 空洞化させられた平和憲法 戦争反対は「やさしさ」から

西澤 清

新しい職場に適応するため忙しい毎日です。しかし世界は、「新しい戦争の時代」に入っています。あなたの日常を守るためにも戦争の動向に注目し拡大に反対しなければなりません。

「非武装・中立の平和憲法」を持つ日本なのに、すでにウクライナ・米・欧州軍の「兵站・情報」を担って戦争に参加しています。さらに、戦闘機・ミサイルの製造・輸出まで行えるようになりました。そして自民党は、今年、平和憲法を改悪しようとしています。いざその時には戦争に反対することはできなくなっています。

戦争とは何か、問い直しましょう。私たちは、「戦争は、政治の延長である」という論理に縛られています。しかし、これは過ちです。「戦争」は「殺戮と破壊だけを行う」社会で、その社会に私たちが引きずり込む勢力があります。それは、差別と貧困、憎しみを増長する勢力、社会的格差を拡大し金儲けする勢力です。戦争は、私たちとは異次元の存在です。次元の低い「二次元の社会」です。そこは平面で「殺戮と破壊」しかありません。この社会から抜け出すには死か、トラウマを抱えて元の社会に帰ること以外ありません。

戦争の反対は「平和」です。これは、私たちが生きている現在の三次元の日常的な社会です。「平和」とは、「戦争のなただけではなく、差別と貧困をなくすために努力を続ける社会」です。そこは、立体的にも「変幻自在に動ける社会」です。その方向は社会に生きている人の自分自身の自由意思で決まります。

ですから「戦争に反対する」ということは「日常的に差別や不平等をなくし、戦争反対勢力を拡大すること」です。それが、現在に生きている私たちの戦争反対の運動です。そこで私たちに求められるのは「やさしさ」ではないでしょうか。「やさしさ」は「戦争反対の最大の武器」です。さあ、あなたの持つ「やさしさ」を最大限發揮しましょう。それが、あなたの毎日の平和な暮しを守るのです。

(日教組元副委員長)